

国際ロータリー第2790地区
袖ヶ浦ロータリークラブ

週報



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

例会日 毎週月曜日 12:30PM~13:30PM
事務局：〒299-0261 袖ヶ浦市福王台 1-27-15-101
【Eメール】 sode1974@portland.ne.jp

例会場 レストラン菜心味のぞみ野店 Tel:0438-63-8753
Tel:0438-64-1139 Fax:0438-64-0795

N O . 2 1 4 2 第 4 回 例 会 2 0 2 1 . 8 . 2 (月)

ガバナー公式訪問

司会進行； 松尾昭憲 S. A. A

【点 鐘】 荒木行雄会長

【国歌斉唱】 君が代

【ソング】 奉仕の理想

【お 客 様】 第2790地区・梶原等ガバナー様
第5グループ・鈴木荘一ガバナー補佐様



【会長挨拶】 荒木行雄会長

コロナ禍の中で、本日より緊急事態宣言が発出されましたが、予定通り例会を行うことにしました。

東京オリンピックが始まり中盤にさしかかって盛り上がりをしていますね。国内外からのアスリートが、自分の今までの練習と情熱をかけた競技には見ている私たちが感動を覚えますね。又、日本のメダルラッシュにも驚いています。金メダルが17個といままでの最高の獲得数です。私たちも、勇気をもらっていますね。

ロータリアンもコロナに負けず奉仕の精神を貫きましょう。



【幹事報告】 若林侑幹事

受領 ロータリーの友・ガバナー
一月信 8月号 配布

○例会変更

- ・富津シティ RC→8月4日休 会
※定款7条第1節(f)の為、7月28日休会※定款7条第1節(d)(1)の為
- ・上総 RC→8月12日休会(定款第7条第1節d項に基づき)
- ・木更津 RC→8月5日(木)・・・家族親睦移動例会ブルーベリー摘み 場所;エザワフルーツランド木更津市真里谷 3832 点鐘; 12時30分



梶原等ガバナーを囲んで



- ・君津 RC→8月の例会をすべて休会とする(定款第7条第1節d項に基づく)(7/30受信)
- ・木更津東 RC→8月4日休ZOOMでのリモート例会、8月11日休会(定款第7条第1節c項に基づき)、8月22日(日)親睦例会延期(7/30受信)

※回覧

- ・財団室 NEWS 2021年8月号
- ・日本事務局「在宅勤務延長」のお知らせ
- ・8月の友事務所運営に関して(コロナ対策)
- ・週報・・・木更津 RC、木更津東 RC、君津 RC
- ・クラブ活動計画書・・・木更津 RC

【親睦担当部門】 塩沢敬之担当部門員

☆ニコニコ BOX

鈴木荘一ガバナー補佐 ガバナー公式訪問です。よろしくをお願いします。

荒木会員 梶原ガバナー、鈴木ガバナー補佐のご来訪に感謝。

小川会員 梶原ガバナー、鈴木ガバナー補佐のご来訪に感謝して。

塩沢会員 梶原ガバナー、鈴木ガバナー補佐のご来訪に感謝してニコニコします。

2021-2022 年度 国際ロータリー会長： シェカール・メータ

地区ガバナー： 梶原 等

第5グループガバナー補佐： 鈴木 荘一

会長： 荒木行雄

会長エレクト： 福原孝彦

副会長： 尾崎広隆

幹事： 若林 侑

副幹事： 鈴木貴志

福原会員 梶原ガバナー、鈴木荘一ガバナー補佐のご来訪に感謝して。

鈴木貴志会員 梶原ガバナー、鈴木荘一ガバナー補佐のご来訪に感謝してニコニコします。

津留会員 梶原ガバナー、鈴木荘一ガバナー補佐のご来訪に感謝して！

ガバナー公式訪問例会

【卓話】

2021-22年度 RI2790 地区

ガバナー 梶原 等



2021-22年度 第2790地区ガバナーを拝命しました梶原等と申します。

千葉RCに所属しております。どうぞよろしく申し上げます。

昨年度はグループ再編の件、ガバナー補佐選出の件で地区内のクラブの皆様をお騒がせしました。唐突な話であったことに改めて反省しお詫び申し上げます。

又、その再編等に関してご理解を頂きました皆様には改めてお礼申し上げます。

今年の1月に地区リーダーシッププランDLP特集号を月信で発行しました。

ここで改めて地区のリーダーシッププランについて話をさせていただきます。

それでは、2790地区の歴史を振り返りましょう。当地区は1951年、東京RCをスポンサーとして千葉RCが設立され、その後県内各地にクラブを作り展開してきました。

それから70年が経過しました。会員数のピークは1997年に4337名を数え、クラブ数ではちょうど2000年に85クラブが存在しました。今はどうかと言いますと2021年7月1日現在、会員数は2665名、クラブ数は82クラブです。

この一年で60数名の退会がありました。

そこで地区は戦略計画委員会を立ち上げ、ガバナー、エレクト、ノミニ、デジグネート、更には直近のパストガバナーとでメンバーを構成しました。

地区事務所の課題や、グループ再編の件、あるいは地区として取り組むべき各種プロジェクトについて話し合っ

て方向性を検討しています。地区としての課題は何と言っても各クラブの会員数の維持拡大とクラブの強化です。

それには地区リーダーシッププランDLP、クラブリーダーシッププランCLP、クラブ戦略計画や地区戦略計画があります。

昨年より引き継いだ課題にはガバナー補佐の負担の平準化やグループ再編、ガバナー補佐任命に関する事です。昨年は周知不足により大きな混乱になり、グループ再編は延期に、そしてガバナー補佐の選出に関しては課題が

残っています。

そして、地区グループの再編会議では今年度中に具体的な案を示し、それを各クラブへ周知し、具体的なアクションに結びつけるための準備をします。

そして2022-23年度には地区内へ周知し、広域的なクラブ間の交流を図ります。

2023-24年度には再編実施に向け一定の方向性を示します。

具体的には地区内を4つのブロックに分け、ガバナー補佐同士が横の連携を取りやすくすると共にそのことによりガバナーとの綿密な連携にもつながりその事からクラブの活性化にと役立てていきます。

又ガバナー補佐の選出がもっと自由に柔軟になる事が望まれます。

これらを今年度各クラブともう一度協議して参ります。

それでは、地区リーダーシップ・プランを確認しましょう。

DLPには以下の役職者に明確な責務と任務があります。「ガバナー補佐」「研修リーダー」「地区委員長」「クラブリーダー」

DLPによればガバナー（エレクト）は、ガバナー補佐を任命しそのガバナー補佐が担当するクラブを決め、そのクラブ群をグループと呼びます。

ガバナーに変わって担当するグループ群のゼネラルマネージャー

RIや地区の意向などを具体的に各クラブへ向けて発し、サポートすることが役割です。

ガバナー補佐の役割（ミッション）とは・・・

1. 会員増を見据えた会員拡大計画（戦略）を具体的に
 2. 財団・米山への寄付地区目標に関する対応と周知徹底
 3. クラブ奉仕プロジェクトについて具体的サポート
 4. 中期・長期計画（クラブ戦略計画）の策定
 5. 例会の出席率向上・クラブ会員基盤の向上
 6. 女性会員・ローターアクター等の交流活性化
 7. クラブの長所（注目ポイント）を強化します！
- これらがガバナー補佐の役割です。

そして、2021年度ガバナー補佐の方々には以下の事を依頼しております。

1. ロータリー地区情報研究会

新会員に職業奉仕を示しましょう！

2. IMIは会員基盤向上セミナーとして奉仕プロジェクトや会員増強のインパクトのある事例を皆で学びましょう（2つ以上のグループで広域的な集まりを！！持っていたきたい）

3. 環境保全プロジェクト・ポリオ根絶及びコロナ終息祈願プロジェクト等・ロータリー広報公共イメージのPRも兼ねて地区としての奉仕プロジェクトを実施して参ります。

そして、2021-22年度 2790地区 スローガンを以下の様にさせて頂きました。

昨年度はグループ再編の件や、ガバナー補佐選出の件で地区の中が殺伐とした空気がありました。話が唐突であった等、もう少し相手の立場に立って物事を考え行動すればそのような事にはならなかったと反省をしております。愛情をもって接するという事を今一度見つめ直す意味でも、愛他精神、愛他主義である“Love Other Spirit”を地区のスローガンとさせて頂きました。そしてサブタイトルとして、～繋ごう次世代へ夢のある未来に向けて～ とさせて頂きました。私達ロータリアンも次の世代にロータリーを渡していかなければなりません、受け継ぐ将来のロータリアンに対して、夢を語らなければなりません、夢ある未来を見せていかなければなりません。健康で安全な地球を、地域を次の世代に渡していかなければなりません。それが出来るのが私達ロータリアンです。そんな思いを合わせてスローガンとさせて頂きました。

それでも、ロータリーの基本は職業奉仕です！serviceです。しかし今はTAKE・ACTIONの時代になりました。ベテランのメンバーは若いメンバーには職業奉仕を伝え若いメンバーはベテランメンバーにTAKE ACTIONを理解してもらってください。その事がロータリーを輝かせ次の世代に繋ぐ事に結びつきます。

此处で私の職業奉仕の話をさせて頂きます。私の職業は建築設備設計です、ここ数年はロータリーかもしれないが・・・ロータリーで培った経験が今に生きています。私がロータリーに入会した当時先輩ロータリアンを見て私も将来は先輩ロータリアンの様に業界団体の役職を受け自らの職業の更に延長線上で活動していきたいと思いました。このロータリーで学ぶことにより、会社の若い社員を育てることに繋がり業界団体の役職を受け、県や国との連携も図れる仕事出来るようになりました。これらはほぼ同業・近い業種のクラブの先輩が背中を見せてくれたからです。職業でも次の世代に繋ぐ為に奮闘中です！

さて、話は変わります。私達ガバナーはガバナーに成る為の最後の研修である国際協議会へ参加します。その国際協議会場入り口の懸垂幕の標語です。以前は「ENTER TO LEARN GO FORTH TO SERVE」(入りて学び、出でて奉仕せよ) (1947-48年度 S. ケンドリック ガーンスーRI 会長テーマ) と記されていました。私はコロナ禍の為にアメリカには行けず、バーチャルで

の国際協議会でしたが、バーチャル上のステージにも「JOIN LEADERS EXCHANGE IDEAS TAKE ACTION」(リーダーたちが集まり、アイデアを出し合い、社会のために行動しよう) 今はこの様に大きく変化してきたのです。

改めて、国際ロータリーはロータリーのビジョン声明を発表しています。私達ロータリアンは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指します。

そしてロータリーの戦略的優先事項と目的は以下の通りです。

1. 「より大きなインパクトをもたらす」
2. 「参加者の基盤を広げる」
3. 「参加者の積極的な関りを促す」
4. 「適応力を高める」

その為には“大きな意識改革”が必要なのです。

大きな変化と言えば昨年12月の事です。国際ロータリーが組織改革の発表をしました。いつの間にか国際ロータリーも組織運営の在り方を見直す時期に来たようです。100年続いた地区制度を刷新する様子 Shaping Rotary's Future “SRF” ロータリー未来形成 2018年7月にSRF委員会が発足 2020年12月に発表され2030年から改編案実施予定です。具体的にははっきりしたことは解りませんが以下の事が発信されています。

国際ロータリー“未来形成”(SRF)について 国際ロータリーは100年以上続いた地区制度を見直し言語圏や文化圏等に分割した約40のリージョン(Region)に分かれ、1リージョンには30~40セクション(Section) 世界に1500のセクションが生まれるということです。構想・日本には102のセクションが生れる予定です。セクションにはセクショナルリーダー(任期は2年で、選挙で選出します) リージョンにはリージョンカOUNシル(任期は3年で、選挙で選出します) このように大きく変化する様です。詳しいことがわかりましたら改めて通知します。

時代は変革期を過ぎ、既に新しい時代へ突入しております。ロータリーも新しい変化に対応していかなければなりません。時代の先を進まなければなりません。次の世代に夢を繋いでいくのは“Mover ‘S (変革者)”である私達ロータリアンなのです！

此処で改めて確認です。

ロータリーの本質は？(service fellowship)親睦と奉仕。
私達が向かう先は？どこでしょう。輝く未来でなければなりません。

本質は決して忘れず、形の変化は恐れずに柔軟に！(多様性 : Diversity)

胸を張って“ロータリアン”として活動しましょう！！
地域に頼られるロータリーになりましょう！

多様性 : Diversity ・公平さ : Equity ・開放性 : Inclusion
をもって

流石ロータリー、ロータリアンって言われる為に！ 高潔性 ; Integrity を大事にしましょう。

そして個々のロータリアンが私の職業奉仕を語りましょう。語り合しましょう。そして伝えましょう！
流石ロータリアンって思われる様に自信をもって行動しましょう！

更に基本となるクラブは、R I や地区の変化に対応できる事です。

自立したクラブである事です。組織の変化に柔軟に対応できる事です。

各ロータリアンはロータリーの基本理念である SERVICE を実践する事です。

今年度国際ロータリーのテーマです。

2021-22 国際ロータリーテーマ

SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しようみんなの人生を豊かにするために
です。

シェカールメータ会長はこの様にメッセージを発信しました。

奉仕とは自分が住むこの空間に支払う賃貸料であると。

Serve is the rent I pay for the space I occupy on this earth

Love for others 他の方の為に生き

Care for others 世話をし

Serve others 奉仕する事です。

ヴィヴューカーナンダ インドの宗教家

誰かを助ける時その人に恩を施しているとは考えないでください。実際にはその人たちがあなたに恩を施しているのです。

私たちが世界から預かった恩恵への恩返しのお機会を与えてくれている。

人生では与えるもの、“つかえる者” になりなさい。与える時もつかえる時も常に謙虚であり “与えさせて頂けますか”。 “つかえさせて頂けますか” とお願いをする気持ちになりなさい。

誰かの為に生きてこそ人生は価値がある。

Only a life lived for others is a worthwhile
と仰っています。

そして以下のプロジェクトにチャレンジします。

一つは会員増強です。

Each One Bring One

つまり会員一人が一人を入会に導きましょう

目標は、120 万人⇒130 万人へ17 年間で達成できなかった事をこの1 年間で達成させるというビッグプロジェクトです。

そして、女子のエンパワーメントです。

世界の中には女子という事で差別や不利益を強いられている。

女子の教育、健康、経済的発展のスキルを与えましょう。
女性ロータリアンの活躍が国際社会を変えていきます。
日本のロータリーは女性メンバーにもっと機会を与えましょう。

3 つ目は“ロータリー奉仕デー” です。

2 つ以上の RC、RAC、IAC が参加し 25% は、市民団体や地域の人々の参加を促す。

ロータリー7 つ重点項目で奉仕活動をお願いします。

最後にもう一度シェカールメータ会長の言葉を確認します

船は港に居れば安全です。船の目的は港に居る事ではありません。

大海に出てこそ船の目的が成就されるのです。

変革者である我々は冒険でありメンテナンスではありません。

私達は奉仕し、みんなの人生を豊かにするためのパワーと魔法を持っています

TAKE・ACTION & CHALLENGE

1 年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

クラブ協議会

司会 副会長 尾崎広隆

○開会の言葉 会長 荒木行雄

○出席者紹介 会長 荒木行雄

○「クラブ戦略計画」に関する現況 会長 荒木行雄

今の現況ですが、コロナ禍の中でのクラブ協議会にご参加頂きありがとうございます。

又、緊急事態宣言がでた日に、コロナは蔓延していますが、何時、何処で罹患するかわかりません。今後のロータリー活動に支障がでてくるであろうと思っています。もし、罹患したら移さない努力をしましょう。

袖ヶ浦ロータリークラブでは小さなことから、気が付いたことから、ロータリアンとして行動しよう。我々、ロータリアンは奉仕の理念を広め実践いく人の集まりです。

2021~2022 年度 RI 会長のテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」又、地区スローガン「繋

ごう次世代へ 夢ある未来にむけて」

当クラブは、ロータリーの2本柱である、親睦と奉仕に努めていき、例会やクラブ内活動を通しての親睦を深め、奉仕の原点は身近なところから「誰かに喜んでほしい、良いことをしたい」と誰もが思っている気持を実践しましょう。地区補助金も活用して、去年から始まった、こども食堂への支援等を行っていきます。コロナ禍の中では弁当の支給が良いとおもいます。野の花の家、こどもループの支援は継続する。

ロータリアンは特別な団体ではありません。地域の人達と同じ目線で生活習慣する事です。まずは挨拶からはじまり、笑顔で答える笑顔と当たり前の行動が、人を引き寄せます、クラブイベントにはのぼり旗を掲げて地域に知ってもらい、会員増強に繋がります。

クラブの戦略に関する発表ですが3人委員長に発表してもらいます。会員増強委員会 鶴田委員長、公共イメージ委員会 内山委員長、社会奉仕委員会 鈴木和弘委員長 よろしくお願ひします。

各委員会活動計画発表

○会員増強計画について

会員増強委員長
鶴田政明



本年度 2021-22 年 RI シェカール・メータ会長のテーマは、「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」です。また、新たにロータリーの重点分野の中に「環境」が加わっています。

そして、今年度の地区スローガンは、梶原ガバナーが提唱している「築こう次世代へ夢ある未来に向けて」です。ガバナーメッセージを拝見させて頂いたところ、この両スローガンに対してこんな事が書かれていました。少し抜粋してご紹介いたします。

*RI スローガンについて

これは、奉仕をする事で人々の人生を豊かにするという事。そして人々が豊かになる事でこの地球環境をみんなの力で次の世代に繋いでいくという事。その責任は今ここに生きる私たちにあると言う事です。地球上の全ての物に愛情をもって接していかなければならないと言う事です。

それは、ロータリーと言う組織も同様であり、未来のロータリアンに対して 1905 年のポールハリスをはじめ 4 名の仲間が描いたロータリーという組織を繋いでいかなければならないという事です。

RI も SRF 未来形成といった新たな組織管理体制を発表しました。変化に対応すべくどの様な状況になっても健全である強いクラブ作りは必須の課題です。皆さんの勇気ある行動が未来のロータリーを作り上げていく事でしょう。と綴られています。

この繋げていく すなわち新会員を獲得していくというのが、未来への繋がりと言えます。

それでは、会員増強の話となる前に 2790 地区の現在の会

員の現況は、先程ガバナーより卓話中にお話が有りましたので、当袖ヶ浦 RC クラブの会員数の推移について振り返ります。

1974 年 (S49) 設立当時は、会員 28 名でスタート。その 2 年後 1976 年には、31 名。その後 20 年間は、30 名台をキープしています。

1996 年 (H8) に初めて 44 名に達しました。しかしこれがピークで、僅か 4 年で 2000 年 (H12) に 28 名になってしまいました。

この理由をご存じの会員は、いらっしゃいますか!?

小川会員：当時たばこの分煙化が話題になり、それがきっかけで退会者が出たと思います。

お答えありがとうございました。

この 2000 年以降 2004 年 (H16) に 21 名を数えて以来 20 名台を脱してない状況です。

さて、今年度の増強計画ですが、

1. 全会員から、勧誘候補者をリストアップしてもらおう。
2. 元会員もしくは、その後継者、元会員企業の勧誘を行う。
3. 会員の取引先、他団体等を広く紹介をいただき勧誘に努める。
4. 女性会員の増強に努める。

を具体的活動内容とし、コロナ禍での活動で制約がありますがクラブ運営方針に基づき会員純増 2 名を目標とします。

○クラブの広報・

イメージ戦略について

公共イメージ委員長
内山真琴



活動方針

- ① ロータリーの基本理念を理解し、親睦、多様性、高潔性を重んじ、リーダーシップを会員及び地域社会に広めることを目的とする。

活動計画の具体的内容

- ① 市役所、図書館、袖ヶ浦高校等に雑誌「ロータリーの友」を配布する。
- ② ホームページの整備と更新を適時行い、外部への情報発信をしていく。
- ③ 夜間例会をロータリーに関する情報交換、意見交換の場とし、更なる親睦を目指し活用していく。
- ④

奉仕プロジェクト委員会が現在行っている山ゆり友遊ボールへの協賛と支援ですが、奉仕プロジェクト委員会と協力し、企業を集めて広告をだすことにより地域の方へロータリークラブを周知できるよう引き続き取り組んで参ります。

また、現在ロータリークラブが支援している、ガウラこども食堂ですが、さまざまな年代、地域の方々に知ってもらえるよう、現在、お弁当のラベルのお店の名前が入るところに、お店の名前ではなく、「袖ヶ浦ロータリークラブ協賛」と印字し配布しております。

また、ガウラこども食堂運営委員会が毎回フェイスブックの「袖ヶ浦いいことだよの会」のページでアップしてくれているのですが、そちらでも、この事業は袖ヶ浦ロータリークラブの支援により行われている事業であるということを目頭で載せていただいておりますので引き続きこちらでも取り組んで参り、より多くの地域の方へわかりやすくロータリークラブの活動を周知できるよう取り組んで参りたいと思います。

○社会奉仕活動実施状況

社会奉仕委員長 鈴木和弘



袖ヶ浦ロータリークラブでは、毎年 青少年野球連盟を通して、小学生低学年まで対象の山ゆり友遊ボール大会を後援してきました。野球を始める前段階の親子による袖ヶ浦市発祥のスポーツです。

昨年からは、新型コロナウイルスの影響から規模を縮小して実施しております。例年であれば千葉県内から多くのチームが参加して実施されてきました。本年も、引き続き後援をしていく予定となっております。三年前からは、児童虐待が盛んに叫ばれた時期に、困難な環境にいる青少年になにか出来る事が無いかと考え、児童養護施設 野の花の家、福祉センター、NPO 団体 子供グループ、袖ヶ浦市福祉課の方々から卓話を頂き、実際に携わる方から生のお話を頂き理解と奉仕の方向性を探りました。

まず、忘年例会の場に於いてオークションを開き収益金を全額 各団体に寄付からはじめました。地区補助金も活用し、野の花の家施設に屋外時計とネットフェンスの補修を実施してきました。

昨年は、コロナ禍の中でロータリークラブ活動の停滞がありました。メンバーに声掛けして、募金180,000円と物品を各団体へと届ける事ができました。

また、新たな取り組みとしてこども食堂への支援も始めました。コロナ禍の為にボランティアの方々による食事の提供が出来なくなるなか弁当を配る動きに活動が変化し、困っている事を知り、飲食店を経営する内山会員の協力により弁当の作成、配布を実施できました。内山会員の活動をクラブ全体でフォローしております。活動は、現在も継続されています。

地域の方々、行政機関と対話を通して奉仕活動を模索し、実行しています。

奉仕活動は、ロータリークラブを意義あるものと認識する事ができます。

これからも対話と、活動、検証を繰り返し継続的に実施します。

このあと、ガバナーより講評をいただきました。

○閉会の言葉

会長 荒木行雄

クラブ協議会風景



欠席連絡は、当日 10 : 30 まで

例会場 ☎ 63-8753

事務局 ☎ 64-1139

夜例会の時は 13 時まで

☆お願い！！

- ・クラブ週報の表紙、会員写真コーナーへの写真提供をお願いします。
- ・クラブ週報の原稿を例会の翌日(火)までに事務局へ頂けるようお願い致します。(会報担当部門より)

【出席報告】小川義則副担当部門長

会員数	出席会員	欠席会員	出席免除
25名	22名	2名	1名 (3名)
出席率		前々回修正出席率	
90.91%		86.36%	

【欠席者】高村会員、前野会員、

【メイクアップ】勝畑会員

次回プログラム；卓話 鶴田会員増強委員長

9月13日

「会員増強について」

文責；餅田則雄会報担当部門長